

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		素養 経営 組織 連携 育成	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等		指導 子供 支え
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽			管理職等

希望研修

選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0402	理科研修会 中学校 ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	----------------------------------	------------------

目的・ねらい	学習指導要領の趣旨を理解し、小・中・高等学校を通して育成を目指す資質・能力や指導内容の系統性を意識した学習指導の在り方についての講義を踏まえ、講義で得た知識をもとに授業を計画・実践することで、教員としての理科指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月2日(木)	講義・演習	学習指導要領の趣旨を踏まえた理科の授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官(予定)
	実習	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する指導の工夫 講師:県内教諭(予定)
	講義・演習	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する授業づくり 講師:総合教育センター指導主事
10月19日(月)		(午後からの研修)
	授業参観	中学校理科教育の実際 講師:県内中学校教諭(予定)
	研究協議	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する指導 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

1日目は、小・中・高等学校合同で行います。講義・演習で学習指導要領の趣旨について学び、実習と講義・演習を通して、児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する授業づくりについて考えます。演習はICTを活用します。

2日目は、県内中学校の理科授業を参観し、1日目から2日目までの期間で実施した自己の授業を振り返りながら研究協議を行い、授業改善の充実を図ります。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※免許外で理科を担当している主幹教諭・教諭で理科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。